



聖パウロ教会

ST. PAUL'S CHURCH
TOKYO

(紙面敬称略)

2021年7月25日

しゅう ほう
週 報

せいれいこうりん ご だい しゅじつ
聖霊降臨後第9主日(特定12)

(緑・B年)

朝の礼拝 (日課は聖書協会共同訳)

前奏 「いと高きみ神に栄えあれ」 シャイデマン

＊聖 語

一同立つ。

司式者 せいしよ ことば きき 聞いて、れいはい はじ 聖書のみ言葉を聞いて、礼拝を始めましよう

たま み 満たされて、し さんび れい うた 詩と賛美と霊の歌とをもって
かた あい しゅ む 語り合い、主に向かって心から賛美の歌をうた

いなさい。そしてすべてのことについて、いつも、
わたしたちのしゅ 主イエス・キリストのみ名によって、
ちち かみ かんしゃ 父なる神に感謝しなさい (エペソ 5:18-20)

＊懺悔と赦しの祈り

司式者 かみ まえ 神のみ前にひざまずいて、みずか かえり 自らを省み、
ともに つみ ゆる 罪の赦しを祈りましよう

ここで一同ひざまずく。
しばらく自らを省み後、一同で唱える。

あわれ ふか ちち かみ 憐れみ深い父なる神よ、わたしたちは、してはな
らないことをし、しなければならぬことをせず、
おも ことば おこな 思いと、言葉と、行いによって、おお つみ おか
しています。どうか つみぶか 罪深いわたしたちをお赦しく

ださい。あたらし いのち あゆ 新しき命に歩み、みこころ したが 心に従い、みさか
えをあらわ すことができますように、すく ぬし 救い主イエス・
キリストによってお願いいたします アーメン

一同立ち、次の唱和を歌いまたは唱える。

司式者 しゅよ わたしたちの口を開いてください

会衆 わたしたちは、しゅ ほま 主の誉れをあらわ 現します

司式者 えいこう ちち こ 栄光は、父と子と聖霊に

会衆 はじ めのように、いま よよ 初めのよう、今も、世々に限りなく

アーメン

司式者 しゅ 主をほめたたえましよう

会衆 しゅ な 主のみ名をたたえます

詩編第95編

1 しゅ む 主に向かって喜び歌い || すく いわ こえを 救いの岩に声を
あ 上げよう

2 かんしゃ み 感謝に満ちてみ前に進み || さんび うた かみ 賛美の歌で神
をたたえよう

3 しゅ いたい かみ 主は偉大な神 || すべてのかみ 神にまさるおう 王

4 ち ふか しゅ て 地の深みは主のみ手に || やま いただき 山の頂きもまた
しゅ のもの

5 うみ かみ しゅ 海は神のもの、主はこれをつくられた || かわい 乾いた地も主は造られた

6 み ひく 身を低くして伏し拝み || つく ぬし しゅ まえ 造り主、主のみ前に
にひざまずこう

7 主はわたしたちの神、わたしたちは神の民 ||
わたしたちはその牧場の民、そのみ手の羊
栄光は || 父と子と聖霊に
初めのように、今も || 世々に限りなく

アーメン

詩編 第114編

- 1 イスラエルがエジプトを出て || ヤコブの家が
言葉の違う民から離れたとき
- 2 ユダは神の聖地となり || イスラエルは神の国
土となった
- 3 海はこれを見て退き || ヨルダンはその流れ
を戻した
- 4 山は雄羊のように躍り上がり || 丘は小羊
のように喜び躍った
- 5 海よ、どうして退くのか || ヨルダンよ、ど
うして流れを戻すのか
- 6 山よ、どうして雄羊のように躍り上がり ||
丘よ、どうして小羊のように喜び躍るのか
- 7 地は神の前に || ヤコブの神の前におののけ
- 8 神は岩を流れに || 石を泉に変えられた
栄光は || 父と子と聖霊に
初めのように、今も || 世々に限りなく

アーメン

第1日課 (旧約聖書)

列王記下 2:1~15

¹主がエリヤをつむじ風で天に上げられたとき
のことである。

エリヤはエリシャと共にギルガルから出て行っ
た。²エリヤがエリシャに、「主は私をベテルまで
遣わされるが、あなたはここにとどまっていなさい
い」と言うと、エリシャは、「主は生きておられ、
あなたご自身も生きておられます。私はあなたを
離れません」と答えた。それで彼らはベテルに下

って行った。³この時、ベテルにいる預言者の仲間
が、エリシャのもとに出て来て言った。「今日、主
があなたの主人を、あなたから取り去ろうとして
おられるのを知っていますか。」するとエリシャは、
「私もそのことは知っています。しかし黙ってい
てください」と答えた。

⁴エリヤが、「主は私をエリコに遣わされるが、
エリシャよ、あなたはここにとどまっていなさい」
と言うと、エリシャは、「主は生きておられ、あな
たご自身も生きておられます。私はあなたを離れ
ません」と答えた。それで彼らはエリコにやって
来た。⁵この時、エリコにいる預言者の仲間が、エ
リシャに近寄って来て言った。「今日、主があなた
の主人を、あなたから取り去ろうとしておられる
のを知っていますか。」するとエリシャは、「私も
そのことは知っています。しかし黙っていきな
さい」と答えた。

⁶エリヤはエリシャに、「主は私をヨルダン川へ
遣わされるが、あなたはここにとどまっていなさい
い」と言った。エリシャは、「主は生きておられ、
あなたご自身も生きておられます。私はあなたを
離れません」と答えた。それで二人は出かけて行
った。⁷預言者の仲間五十人も付いて行ったが、二
人がヨルダン川のほとりで立ち止まると、彼らも
遠く離れて立ち止まった。⁸エリヤが自分の外套を
取り、丸めて水を打つと、水は左右に分かれた。
そこで二人は乾いた所を渡って行った。

⁹彼らが渡ったとき、エリヤはエリシャに言った。
「私があなただけから取り去られる前に、あな
たのために何ができるだろうか。何なりと願いな
さい。」エリシャが、「どうかあなたの霊の二倍の
分け前をくださいますように」と言うと、¹⁰エリヤ
は答えた。「あなたは難しい願いをするものだ。私

があなたのもとから取り去られるのを見るならば、そのようになるであろう。しかし見なければ、そのようにはならないであろう。」¹¹彼らが話しながら歩き続けていると、火の戦車と火の馬が二人の間を隔て、エリヤはつむじ風の中を天に上って行った。¹²エリヤはそれを見て、「わが父よ、わが父よ、イスラエルの戦車よ、その騎兵よ」と叫んだ。しかしエリヤはもはや見えなかった。彼は自分の衣をつかんで、二つに引き裂いた。¹³エリヤは、エリヤの身から落ちた外套を拾い上げ、引き返してヨルダン川の岸辺に立ち止まった。¹⁴彼はエリヤの身から落ちた外套を手にとって、水を打ち、「エリヤの神、主はどこにおられますか」と言った。彼が水を打ったときも、水は左右に分かれ、エリヤは渡って行った。¹⁵エリコの預言者の仲間は、離れた所からエリヤを見ていて、「エリヤの霊がエリヤの上にとどまっている」と言った。彼らはエリヤを迎えに来て、その前で地にひれ伏した。

一同立ち、ザカリヤの賛歌を歌いまたは唱える。

ザカリヤの賛歌

- 1 ほめたたえよ、主イスラエルの神を || 神はそ
の民を訪れてこれを解放し
- 2 わたしたちのために力強い救いを || 僕ダ
ビデの家に建てられた
- 3 昔から聖預言者の口をもつて語られたよう
に || わたしたちを敵から、また憎む者の手か
ら救い
- 4 わたしたちの先祖を憐れみ || 聖なる契約を
心に留められた
- 5 父祖アブラハムに誓われたとおりに || わたした
ちを敵の手から救い出し

- 6 生涯清く正しく || み前で恐れなく仕えさ
せてくださる
- 7 幼子よ、あなたはいと高き者の預言者と呼ば
れる || 主のみ前に先立ち、その道を備え
- 8 罪の赦しによる救いを || その民に知らせる
- 9 神の憐れみ深いみ心によって || あげぼのの
光がわたしたちに臨み
- 10 暗闇と死の陰にいる人を照らし || わたした
ちの足を平和の道に導く
栄光は || 父と子と聖霊に
初めのように、今も || 世々に限りなく

アーメン

第2日課 (新約聖書)

マルコによる福音書 6:45~52

⁴⁵それからすぐ、イエスは弟子たちを強いて舟に乗せ、向こう岸のベトサイダへ先に行かせ、その間にご自分は群衆を解散させられた。⁴⁶そして、群衆と別れると、祈るために山へ行かれた。⁴⁷夕方になった頃、舟は湖の真ん中に出ており、イエスだけが陸地におられた。⁴⁸イエスは、逆風のために弟子たちが漕ぎ悩んでいるのを見て、夜明け頃、湖の上を歩いて弟子たちのところへ行き、そばを通り過ぎようとされた。⁴⁹弟子たちは、イエスが湖の上を歩いておられるのを見て、幽霊だと思い、叫び声を上げた。⁵⁰皆はイエスを見ておびえたのである。しかし、イエスはすぐに彼らと話をし、「安心しなさい。私だ。恐れることはない」と言われた。⁵¹イエスが舟に乗り込まれると、風は静まった。弟子たちは心の中で非常に驚いた。⁵²パンのことを悟らず、心がかたくなになっていたからである。

次に一同立ち、賛美の歌を歌いまたは唱える。

賛美の歌

- 1 神よ、あなたを賛美し || 主よ、あなたをたたえる
- 2 永遠の父よ || 造られたものは皆あなたをたたえる
- 3 み使いと天の力あるもの皆主に向かい || ケルビムとセラピムも絶え間なく賛美を歌う
- 4 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主 || 主の栄光は天地に満つと
- 5 栄光ある使徒の組、誉れある預言者の群れ || 白い衣の殉教者の隊、主をほめたたたえる
- 6 世界に広がる聖なる教会もあなたをたたえる || 尊厳限りない父を
- 7 あがむべきまことの独り子 || とりなし主、導き主なる聖霊を
- 8 キリストよ、あなたは栄光の王 || 永遠にいます神のみ子
- 9 わたしたちに自由を与えるため、人となられたとき || おとめの胎もいとわれなかった
- 10 主は死の苦しみに勝ち || 信じる者に天国の門を開かれた
- 11 主は栄光のうちに神の右に座し || 審き主として来られることを信じる
- 12 主よ、来て、助けてください || 尊い血で贖われたあなたの民を
- 13 聖徒たちとともに || 永遠の栄光にあずかせてください

* 説教 司祭 ナタナエル池 星熙

聖歌 第 569 番 (楽譜は 6 ページ・3 回歌います)

一同立って、使徒信経を歌いまたは唱える。

使徒信経

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信

じます。また、その独り子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。主は聖霊によって宿り、おとめマリヤから生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみに降り、三日目に死人のうちからよみがえり、天に昇られました。そして全能の父である神の右に座しておられます。そこから主は生きている人と死んだ人とを審くために来られます。

また、聖霊を信じます。聖なる公会、聖徒の交わり、罪の赦し、体のよみがえり、永遠の命を信じます

アーメン

祈り

一同ひざまずく。以下、特祷までを歌いまたは唱える。

司式者 主よ、憐れみをお与えください。

会衆 キリストよ、憐れみをお与えください。

司式者 主よ、憐れみをお与えください。

次に一同、主の祈りを歌いまたは唱える。

天におられるわたしたちの父よ、

み名が聖とされますように。

み国が来ますように。

みこころが天に行われるとおり地にも行われますように。

わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。

わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。

わたしたちを誘惑におちいらせず、

悪からお救いください。

国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。

アーメン

ここで司式者は立つ。

司式者 主よ、主の慈しみを示し

会衆 主の救いをお与えください

司式者 主の仕え人に義をまとわせ

会衆 主の聖徒に喜び歌わせてください

司式者 主の民を救い

会衆 主の子らを祝福してください

司式者 主の平和を今の世に与え

会衆 地の果てまで、戦いをやめさせてください

司式者 主の道をあまねく地に知らせ

会衆 主の救いをすべての国に知らせてください

司式者 主よ、わたしたちのうちに清い心を造り

会衆 聖霊によって支えてください

司式者 主は皆さんとともに

会衆 また、あなたとともに

司式者 祈りましょう

特 禱

ここで当日の特禱を用いる。続いて次の二つの特禱を用いる。

聖霊降臨後第9主日 特禱

永遠にいます全能の神よ、あなたは常にわたしたちの祈りに先立って聞き、わたしたちが願うよりも多く与えようとしておられます。どうか豊かな恵みを注ぎ、わたしたちを赦して良心の恐れを除き、あえて願えない良いものを与えてください。み子イエス・キリストのいさおととりなしによってお願いいたします。アーメン

平安のため

親しみを好み、平安を与えてくださる神よ、永遠の命は主を知ること、完全な自由は主に仕えることにあります。どうか主の僕らをすべての敵

から守り、わたしたちがあらゆる困難を恐れず、堅く主に頼ることができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

恵みのため

天の父、永遠にいます全能の神よ、今朝までわたしたちを無事に過ごさせてくださったように、今日一日もみ手のうちにお守りください。罪に陥らず、危険にも会わず、絶えず主の導きにより、み心にかなう行いができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン

ここで司式者はひざまずき、次の祈り、またはそのときにふさわしい祈禱、感謝または嘆願を用いるとよい。

代禱項目

★世界の教会とそれに連なる人びとのため

【世界の聖公会】 アングリカン・コミュニオン スコットランド聖公会

【東京教区】 インマヌエル新生教会、池袋聖公会伝道所

【メリーランド教区】 教区センター・事務所、聖救主教会、カルバリの丘教会

【エルサレム教区】 聖ヨハネ学園

【NCC】 ウエスト東京ユニオンチャーチ、東京ユニオンチャーチ、横浜ユニオンチャーチ、神戸ユニオンチャーチ

【代禱・信施奉獻先】 滝乃川学園のため

★神の愛と正義による平和と和解の実現のため

ことにパレスチナとシリアの平和のため、ミャンマーの平安のため、平和と正義の実現を求めて活動している人々のため

★身近な人々との交わり、教会の交わりのため

ことにこの地域に生活する人々、教会に関わる諸団体・諸施設の営みを覚えて。入信志願者のため、また志願者が与えられるため。

★悩み、悲しみまた困難のうちにある人々のため

- ・療養中・ご高齢の人々のため。
- ・東日本大震災および自然災害による犠牲者と被災者、支援する人々のため。ことに大雨による災害の犠牲者と被災者、支援する人々のため
- ・原発事故のために悩んでいる人々
- ・暴力や犯罪、差別や貧困のため、困難な生活を余儀なくされている人々
- ・新型コロナウイルス感染症の苦しみ、不安の内にある人々、医療看護に携わっている人々。ことに職を失って路上生活を余儀なくされた人々、生

活が困難になった人々、その方々を支えている人々

★逝去された人びとのため

- ・今週逝去記念日を迎える人びとのため
- 終わりに次のように言う。

しゅ 主イエス・キリストの恵み、めぐ かみ あい せいれい まじ 神の愛、聖霊の交わりが、わたしたちとともにありますように。

アーメン

後奏 「いと高きみ神に栄えあれ」 パッヘルベル

569

頌栄・他

Am Dm7 G CMaj7 F Dm6 E⁴ - 3 Am

おそれるな わずら うな 主はともにおられる -
Na-da te tur-be na-da te_es-pan-te; quien a Dios tie-ne na-da le fal-ta.

Am Dm7 G CMaj7 F Dm6 E Am

みたされる あなたは - かみによつて
Na-da te tur-be, na-da te_es-pan-te: só-lo Dios ba - sta.

おそ 恐れるな わずら うな しゅ 主はともにおられる
み 満たされる あなたは かみ 神によつて

Nada te turbe nada te espante; quien a Dios tiene nada le falta.
Nada te turbe, nada te espante: sólo Dios basta.

イザ41：10 ルカ1：30 詩94：19 マタ14：27並行

本日の礼拝奉仕

司式・説教：司祭 池 星熙 (ジ・ソンヒ)

補式：聖職候補生 高柳章江

奏 楽：押野見真璃

打鐘：奥山 尚

ライブ配信：阿部真基